海活動(シーカヤック・いかだ遊び)確認事項

1 活動の魅力

- ○奥松島の自然に触れることができます。
- 〇ペアやグループで協力する大切さを学ぶことができます。
- ○試行錯誤をして課題を解決し、達成感を味わうことができます。

2 活動に当たって

- (1) 団体の責任者・引率者は参加者全ての健康状態を確認します。
- (2) ライフジャケットを必ず着用します。
- (3) 活動前にカヤックの操作方法やいかだ作りの説明を受けます。
- (4) カヤック・いかだの準備や後片付けは団体で行います。
- (5) 災害等緊急時には所員の誘導にしたがって避難します。
- (6)活動中は呼吸に支障をきたすためマスクを外します。
- (7) 当日までの海況・天候によって、実施の可否を所員が決定します。 (天候不良や波の状況により、前日や活動日当日の朝に連絡をさせていただく場合があります。)
- (8)活動中に所員から指示があった場合は、その指示に従ってください。(活動の中断、避難等)
- (9) 午前中に海活動がある場合、海活動時間の関係で食堂の利用はできません。

3 活動内容について

		いかだ遊び	シーカヤック
時	期	6月~9月(※気象・海況条件・開口漁業により実施不可の場合あり)	
		※シーカヤックは、5月下旬、1	0月上旬の実施可能
開始時刻		※午前 9:30 午後 1:30	
場	所	東松島市宮戸島 大浜または月浜	
費	用	無料	監視艇代 10,000円
			(令和7年度現在)
人	数	1 艇 6 人乗り×最大 1 2 艇 = 7 2 名	1 艇 2 人乗り×最大 1 0 艇 = 2 0 名

開口漁業とは、地元の漁師の方々が一斉に漁をすることで、監視艇出航が不可となります。

※開始時刻とは、着替え等準備を済ませ、参加者が大浜倉庫(月浜)に集合した状態です。

4 その他

- 〇服装・準備物については「シーカヤック・いかだ遊び体験活動の流れ」、「プログラムガイド」を御覧 ください。詳細な体験活動の流れについては次ページの指導資料を参考にしてください。
- 〇上記の人数は1度の最大数です。例えば、シーカヤック体験活動については、団体40名で、貝拾い活動等と組み合わせて実施することで、前半、後半で20名ずつ実施ということは可能です。

Х

いかだ遊び体験活動の流れ

指導資料

時間

場所

活動内容

コテージor 野炊 B 棟

①着替えと靴を置く ※ブルーシートの設置 ②持ち物:飲料、帽子

- •徒歩20分
- 自転車10分

約1時間半

•車5分



大浜倉庫前





③ライフジャケット着用



砂浜へ移動



④いかだの材料を運ぶ ⑤説明を受ける







大浜<u>もしくは</u> 月浜湾内

⑥PP ロープを駆使していかだを作成→いかだ遊び

引率者・水着着用、海の中での安全指導 (いかだ3艇に対して1人支援)



活動終了 → 後片付け(長板以外の材料を持って倉庫前へ)

⑦下写真の BOX でジャケットとフロートを 2~3 回振るい洗いする。











所へ移動 → 着替えの手順



⑧ホースシャワーで体の砂を落とす。⑨着替え



野外炊飯 B 棟倉庫脇

※すのこの設置・片付け



⑪コテージ現状復帰

〇ブルーシートの片付け 〇床をモップで拭く

〇必要に応じて掃き掃除 ※用具は給湯室に設置



シートはたたむ前に干す

シーカヤック体験活動の流れ

指導資料

時間

場所

活動内容

コテージ or 野炊 B 棟

- 徒歩20分
- ・自転車10分

約1時間半

• 車 5 分



大浜倉庫前



砂浜へ移動



大浜もしくは 月浜湾内



③ライフジャケット着用

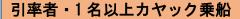
②持ち物:飲料、帽子



- ④説明を受ける
- ⑤波打ち際にカヤックとパドルを運ぶ

①着替えと靴を置く ※ブルーシートの設置









活動終了 → 後片付け(パドルを持って倉庫前へ)

⑦下写真の BOX でジャケットを洗い、パドルの砂落としをする。









所へ移動 → 着替えの手順

⑧ホースシャワーで体の砂を落とす。⑨着替え

30分~1時間



野外炊飯 B 棟倉庫脇

※すのこの設置・片付け



⑩コテージ現状復帰

〇ブルーシートの片付け 〇床をモップで拭く 〇必要に応じて掃き掃除 ※用具は給湯室に設置



シートはたたむ前に干す